

令和 8 年度 福島中学校 シラバス

学 年	I	教 科	美術	担 当	吉田いずみ	時 数	45
-----	---	-----	----	-----	-------	-----	----

◆教科の目標

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これからを活用して問題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育み、美術を主体的に生活や学習に生かそうとする力を育む

◆評価の観点及びその趣旨

観点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に学習に取り組む態度 【主】
趣 旨	感性や想像力を働かせ、自分の見方や考え方、感じ方によって、美術と社会の関係、そこに機能する美術の役割について理解できる。また、表現の為に必要な知識や技術を習得し、効果的に使用できる。	感性や美的感覚を働かせて、創造する事の楽しさや深さを味わいながら、作品と自身、機能性と美しさの調和、美術の社会等との関わりについて深く考えることができる。また、表現活動を通して、問題意識を持ち、表現方法を選択、工夫をする等、自己の課題に柔軟に対応しながら、表現することができる。	授業の内容を理解し、創造する事の楽しさや対象の美しさ、美術の持つよさに気付きながら、よりよい自己表現に向けて深く考え、粘り強く制作しようとしている。また、美術を通して芸術文化に親しむ事が出来るよう主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に参加し多面的に美術を捉え、取り組もうとしている。

◆年間指導計画

月	領域	単元名 【 時 間 】	学習内容	観点別評価の規準	評価方法
4月	絵画	「オリエンテーション」「図工から美術へ」 2時間	- 個人の画材の管理や授業の受け方など理解する。 - 美術の学習内容を理解する。	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」「自らの学習を調整しようとする」態度	評価方法
5月		「スケッチ」 11時間	- 生徒の参考作品を鑑賞する、 - スケッチ、鉛筆デッサンの「教科書の QR コード、WEB 検索」を鑑賞する、 - 学んだ内容から、表現の構想を練り、課題に取り組む。 - 作品鑑賞会(1時間)	【知】対象を深く観察し、描画用鉛筆で表現される様々な明度を使って描くことができる。 相互鑑賞する事で、級友の作品の良さに気づき、表現の多様性を理解することができる。 【思】描画のタッチや練りゴムを使った表現など、創意工夫しながら表現している。 【主】描くという行為から描く楽しみ、表現する楽しみを味わいながら主体的に課題に取り組もうとしている。 最後まで諦めずに主体的に取り組もうとしている。 生徒相互の観賞を通して作品の良さに気付き自分のさく品に生かそうとしている。	【知】テスト 【思】観察, 提出作品 【主】観察, 提出作品
7月			「色彩」「レタリング」「ポスター」 2 時間	- 色彩、レタリング、構成、ポスターに関して「教科書の QR コード、WEB 検索」を鑑賞する。 - 学んだ内容から、表現の構想を練り、課題に取り組む。	【知】色彩、レタリング、構成、ポスターを理解する。 【思】【主】主体的に課題に取り組もうとしている。
8月		鑑賞・知識・	「夏休み自宅課題」	「明るい選挙ポスター」	【主】主体的に課題に取り組もうとしている。
9月～12月	工芸彫塑	「仮面」 14時間	- 生徒の参考作品を鑑賞する、 - 世界の仮面を「教科書の QR コード、WEB 検索」などで監視する。 - 学んだ内容から、表現の構想を練り、課題に取り組む。 - 作品鑑賞会(1時間)	【知】学んだことを立体表現をする技術が身についている。 【思】創意工夫しながら取り組んでいる。 【主】主体的に色相環の制作に取り組んでいる。 最後まで諦めずに主体的に取り組もうとしている。 生徒相互の観賞を通して作品の良さに気付き自分のさく品に生かそうとしている。	【知】提出作品、テスト、ワークシート 【思】観察, 提出作品 【主】観察, 提出作品
1月	絵画デザイン	「絵文字デザイン」 11時間	- 生徒の参考作品を鑑賞する、 - 絵文字について「教科書の QR コード、WEB 検索」などで監視する。 - 課題に沿って、仮面を制作する。 - 作品鑑賞会(1時間)	【知】学んだことを絵文字表現をする技術が身についている。 【思】創意工夫しながら取り組んでいる。 【主】主体的に色相環の制作に取り組んでいる。 最後まで諦めずに主体的に取り組もうとしている。 生徒相互の観賞を通して作品の良さに気付き自分のさく品に生かそうとしている。	【知】提出作品、テスト、ワークシート 【思】観察, 提出作品 【主】観察, 提出作品
2月～3月	デザイン・工芸彫塑	「練消して造る」「自由にイラストを描く」「色彩の復習」5時間	- 立体作品やイラストなど「教科書の QR コード、WEB 検索」などで監視する。 - 課題に沿って、立体やイラストの制作する。 - 色彩の復習をする。 - 作品鑑賞会(1時間)	【知】素材や色彩の選択をする。材料や道具の特性を理解し、技能を身につけている。 【思】創意工夫しながら取り組んでいる。 【主】主体的に色相環の制作に取り組んでいる。 最後まで諦めずに主体的に取り組もうとしている。 生徒相互の観賞を通して作品の良さに気付き自分のさく品に生かそうとしている。	【知】テスト 【思】観察, 提出作品 【主】観察, 提出作品